

**令和5年度インターネットアンケート調査結果
調査テーマ【葬送について】**

- 調査期間 : 令和6年(2024年)3月7日(木曜日)～3月13日(水曜日)
- 調査方法 : インターネット(クローズ型)
- 設問数 : 全28問
- 調査対象者 : 15歳以上の札幌市民 480人(男性:240人 女性:240人)
年齢別内訳(30代以下:120人 40代:120人 50代:120人 60代以上:120人)

※ 割合(%)には、無回答は含みません。

葬送とは…

「人が亡くなってから葬儀と火葬を行い、遺骨を納めたお墓や納骨堂などを管理していく一連の行為」を指します。
※このアンケートでいう「亡くなった時」は、高齢になってからの場合に限定し、若いうちに病気や事故によって亡くなることは含みません。

Q1. ご自身や家族・親族が亡くなった時のことについてお聞きします。
あなたはご自身や家族・親族が将来亡くなった時のあらかじめの備えについて考えたことがありますか。

	回答数(n)	割合(%)
1 ある	290	60.4
2 ない	190	39.6
全体	480	100.0

Q1で「ない」と答えた方にお聞きします。「ある」と答えた方はQ3にお進みください。
Q2. あなたがご自身や家族・親族が亡くなった時のことについて考えたことがないのはなぜですか。あてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)

	回答数(n)	割合(%)
1 縁起でもないから	27	14.4
2 亡くなった時のことは考えたくないから	51	27.1
3 まだ考える必要がないから	34	18.1
4 身近な人が亡くなった時に考えるから	18	9.6
5 亡くなった後のことはどうでもいいから	4	2.1
6 何を考えたらいいのかわからないから	78	41.5
7 興味がないから	13	6.9
8 いざとなった時は業者に任せればよいと思うから	17	9.0
9 その他	9	4.8
全体	188	100.0

Q1で「ある」と答えた方にお聞きします。「ない」と答えた方はQ8にお進みください。
Q3. あなたはご自身や家族・親族が亡くなった時のことについて誰かに相談したり、一緒に考えたりしたことはありますか。

	回答数(n)	割合(%)
1 ある	218	76.2
2 ない	68	23.8
全体	286	100.0

Q3で「ない」と答えた方にお聞きします。「ある」と答えた方はQ5にお進みください。
Q4. あなたがご自身や家族・親族が亡くなった時のことについて誰かに相談したり、一緒に考えたことがない理由は何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)

	回答数(n)	割合(%)
1 一人で考えたいから	17	25.8
2 家族や親族などの相談できる相手がいないから	18	27.3
3 家族や親族などに心配をかけたくないから	11	16.7
4 家族や親族との関わりが面倒だから	6	9.1
5 相談窓口などの相談先がわからないから	10	15.2
6 まだ先のことだと思うから	27	40.9
7 その他	3	4.5
全体	66	100.0

令和5年度インターネットアンケート調査結果
調査テーマ【葬送について】

Q5. Q3で「ある」と答えた方にお聞きします。「ない」と答えた方はQ8にお進みください。
あなたがご自身や家族・親族が亡くなった時のことを相談した相手または一緒に考えた人は誰ですか。あてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)

	回答数(n)	割合(%)
1 家族・親族	212	97.2
2 友人・知人	44	20.2
3 葬祭業者、石材業者、民間墓地経営者などの葬送関連事業者	32	14.7
4 葬送関連のNPO法人	3	1.4
5 お墓・終活等に関する相談窓口	3	1.4
6 弁護士などの専門家	1	0.5
7 行政	3	1.4
8 その他	3	1.4
全体	218	100.0

Q6. Q5であなたが誰かに相談したこと、または誰かと一緒に考えたことは何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)

	回答数(n)	割合(%)
1 身の回りの整理や家財の処分のこと	124	55.9
2 預金や不動産などの財産相続のこと	92	41.4
3 亡くなった時に必要な手続きのこと	95	42.8
4 葬儀のこと	159	71.6
5 遺骨を納めるお墓や納骨堂のこと	102	45.9
6 必要な費用のこと	59	26.6
7 その他	1	0.5
全体	222	100.0

Q7. あなたがご自身や家族・親族が亡くなった時のことについて誰かに相談したり、一緒に考えたりしたきっかけは何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)

	回答数(n)	割合(%)
1 お盆や年末年始などに親族が集まったこと	31	14.0
2 親族や知人の葬儀に参列したこと	88	39.6
3 親族や知人の訃報を聞いたこと	39	17.6
4 墓参りをしたこと	24	10.8
5 お墓や納骨堂を買ったこと	14	6.3
6 葬送関係の相談会に参加したこと	4	1.8
7 葬送関係の広告・チラシ・CMなどを見たこと	14	6.3
8 テレビ・新聞などの特集を見たこと	15	6.8
9 自分が高齢だから	28	12.6
10 家族・親族が高齢だから	122	55.0
11 亡くなった後に周囲の人に迷惑をかけないように準備したいから	69	31.1
12 葬送のことを話し合うための資料を手に入れたこと	8	3.6
13 その他	13	5.9
全体	222	100.0

Q8. あなたはご自身や家族・親族が亡くなった時に備えて、実際に行動したり準備したりしていることはありますか。

	回答数(n)	割合(%)
1 ある	158	32.9
2 ない	322	67.1
全体	480	100.0

令和5年度インターネットアンケート調査結果
調査テーマ【葬送について】

Q9. Q8で「ある」と答えた方にお聞きします。「ない」と答えた方はQ11にお進みください。
あなたが自身や家族・親族が亡くなった時に備えて、実際に行動したり準備したりしていることは何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)

	回答数(n)	割合(%)
1 書籍、雑誌、新聞記事での情報収集	40	26.5
2 インターネットでの情報収集	64	42.4
3 Youtube等動画での情報収集	6	4.0
4 お墓・終活等に関する相談窓口での相談	11	7.3
5 専門家への相談	11	7.3
6 終活に関するイベントへの参加	7	4.6
7 お墓の手続きや葬儀の方法・費用について、家族など大事な人との情報共有	54	35.8
8 お墓や葬儀(棺、骨壺など)の生前予約	17	11.3
9 終活ノートの作成	28	18.5
10 遺言書の作成	9	6.0
11 その他	21	13.9
全体	151	100.0

Q10. あなたが自身や家族・親族が亡くなった時に備えて実際に行動したり準備したりしたきっかけは何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)

	回答数(n)	割合(%)
1 葬送のことを話し合うための資料を手に入れたこと	27	17.4
2 葬送関係の広告・チラシ・CMなどを見たこと	25	16.1
3 親族や知人の葬儀に参列したこと	46	29.7
4 親族や知人の訃報を聞いたこと	23	14.8
5 墓参りをしたこと	13	8.4
6 家族や知人に誘われて葬送関係のイベントに参加したこと	4	2.6
7 自分が高齢だから	22	14.2
8 家族・親族が高齢だから	77	49.7
9 亡くなった後に周囲の人に迷惑をかけないように準備したいから	49	31.6
10 家族や知人の話を聞いて必要だと思ったから	25	16.1
11 外出先や新聞、書籍、インターネットなどでたまたま情報を目にして興味をもったから	8	5.2
12 その他	7	4.5
全体	155	100.0

Q11. Q8で「ない」と答えた方にお聞きします。「ある」と答えた方はQ12にお進みください。
あなたが亡くなった時に備えて実際に行動したり準備していない理由は何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)

	回答数(n)	割合(%)
1 時間がかかるから	34	12.3
2 費用がかかるから	34	12.3
3 家族・親族などが反対しているから	3	1.1
4 相談相手がいないから	24	8.7
5 どうしていいかわからないから	98	35.5
6 いずれは必要だと思うがまだ準備する必要はないから	109	39.5
7 必要性を感じないから	32	11.6
8 考えたこともなかった	35	12.7
9 高額な費用請求や詐欺、事業者の経営などが心配だから	11	4.0
10 その他	12	4.3
全体	276	100.0

令和5年度インターネットアンケート調査結果
調査テーマ【葬送について】

Q12. ご自身や家族・親族が亡くなった時に備えて知りたいことに関してお聞きします。
ご自身や家族・親族が亡くなった時に備えて、あなたが知りたいことは何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)

	回答数(n)	割合(%)
1 身の回りの整理や家財の処分のこと	281	67.4
2 預金や不動産などの財産相続のこと	254	60.9
3 葬儀のこと	256	61.4
4 お墓や納骨堂のこと	171	41.0
5 役所での手続きのこと	218	52.3
6 その他	2	0.5
7 知りたいことは特にない	22	5.3
全体	417	100.0

Q13. あなたがQ12で回答したことを知りたいのはなぜですか。あてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)

	回答数(n)	割合(%)
1 ご自身や家族・親族が亡くなった後、残される家族や親族に迷惑をかけたくないから	213	54.6
2 ご自身や家族・親族が亡くなった際の対応を任せられる家族や親族がいないため、誰が対応してくれるのか不安だから	84	21.5
3 自分が生きていくうちに決めてしまいたいから	120	30.8
4 家族・親族が亡くなった時に必要になると思うから	233	59.7
5 家族・親族から相談されたから	16	4.1
6 その他	6	1.5
全体	390	100.0

Q14. Q12で回答したことについて、あなたはどのようなところから情報を得たいですか。あてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)

	回答数(n)	割合(%)
1 インターネット	313	69.2
2 書籍	68	15.0
3 新聞	83	18.4
4 チラシ	30	6.6
5 テレビ	76	16.8
6 セミナー・研修会	41	9.1
7 葬祭業者	106	23.5
8 宗教法人	12	2.7
9 弁護士・司法書士・行政書士	29	6.4
10 税理士・公認会計士	18	4.0
11 終活カウンセラー	29	6.4
12 行政	77	17.0
13 わからない	72	15.9
14 その他	6	1.3
全体	452	100.0

令和5年度インターネットアンケート調査結果
調査テーマ【葬送について】

札幌市火葬場・墓地のあり方推進協議会とは…

札幌市では、少子高齢化に伴う将来的な火葬件数並びに無縁墓及び無縁遺骨の増加等の課題に対応するため、令和元年度に「札幌市火葬場・墓地のあり方基本構想」を策定しております。この基本構想では、将来の目指す姿として「みんなが尊厳ある葬送を実現できるまち～葬送に不安なく、安心して暮らし続けるために～」を掲げており、この目指す姿の実現に向けて、「札幌市火葬場・墓地のあり方推進協議会」を設置し、本構想を推進しています。

Q15. 札幌市や札幌市火葬場・墓地のあり方推進協議会が行っている取組を知っていますか。あてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)

	回答数(n)	割合(%)
1 札幌市のホームページにおける葬送に関する情報発信	57	12.0
2 札幌市火葬場・墓地のあり方推進協議会公式Twitterによる葬送に関する情報発信	15	3.2
3 札幌市火葬場・墓地のあり方推進協議会のキャッチコピー作成	9	1.9
4 札幌市火葬場・墓地のあり方推進協議会のロゴマーク作成	3	0.6
5 札幌市火葬場・墓地のあり方推進協議会の各委員が発信する情報	10	2.1
6 知っているものはない	409	86.1
7 その他	0	0.0
全体	475	100.0

Q16. 葬送に際して実際に生じた困りごとについてお聞きします。
あなたはこの10年間で、家族・親族など近い人の葬送を経験したことはありますか。

	回答数(n)	割合(%)
1 ある	301	62.7
2 ない	179	37.3
全体	480	100.0

Q16で「ある」と答えた方にお聞きします。「ない」と答えた方はQ19にお進みください。

Q17. 葬送において、あなたが実際に困ったことはありましたか。あてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)

	回答数(n)	割合(%)
1 葬儀費用が負担だった	49	16.4
2 葬儀をどこに頼めばよいかわからなかった	32	10.7
3 火葬・埋葬までのご遺体の安置先がなかった	15	5.0
4 亡くなってからの手続きがわからなかった	52	17.4
5 御遺骨を納める場所(墓・納骨堂等)が決まらなかった	22	7.4
6 相続等が決まらなかった	16	5.4
7 遺品等の整理が大変だった	71	23.8
8 気持ちの整理がつかない状態で対応することが辛かった	70	23.5
9 葬儀の風習がわからなかった	54	18.1
10 困ったことはなかった	95	31.9
11 その他	7	2.3
全体	298	100.0

Q18. Q17でひとつでも困ったことを選んだ方にお聞きします。「困ったことはなかった」を選んだ方はQ19へお進みください。
あなたは葬送において生じた困りごとを、どのように解決しましたか。あてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)

	回答数(n)	割合(%)
1 家族や友人に相談した	96	48.7
2 インターネットなどで自分で調べた	63	32.0
3 事業者相談した	79	40.1
4 行政に相談した	18	9.1
5 お寺等に相談した	27	13.7
6 困りごとは解決していない	28	14.2
7 その他	6	3.0
全体	197	100.0

令和5年度インターネットアンケート調査結果
調査テーマ【葬送について】

墓じまいとは…
これまで使用していたお墓や納骨堂から、全ての御遺骨を取り出し別の場所に移すこと。
お墓の場合は、遺骨の移動後に墓石等を撤去し更地に戻すことまでを指す。

Q19. あなたは墓じまいをした又は考えた経験はありますか。

	回答数(n)	割合(%)
1 したことがある	26	5.5
2 考えたことはあるが、まだしていない	118	24.8
3 考えたことはない	153	32.2
4 お墓や納骨堂の祭祀主宰者（管理者）となったことがない	178	37.5
全体	475	100.0

Q19で「ある」と答えた方にお聞きます。「考えたことはあるが、まだしていない」を選んだ方はQ21へお進みください。「考えたことはない」と「お墓や納骨堂の祭祀主宰者（管理者）となったことがない」を選んだ方はQ22へお進みください。
Q20. あなたが墓じまいをした時に、実際に困ったことはありましたか。あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

	回答数(n)	割合(%)
1 費用が高額であった	9	36.0
2 手続きがわからなかった	4	16.0
3 業者の選び方がわからなかった	3	12.0
4 親族等の同意を得るのに難航した	5	20.0
5 改葬先のお墓や納骨堂を決めるための情報が少なかった	7	28.0
6 困ったことはなかった	8	32.0
7 その他	0	0.0
全体	25	100.0

Q19で「考えたことはあるが、まだしていない」と答えた方にお聞きます。他を選んだ方はQ22へお進みください。
Q21. あなたが墓じまいを考えたものの、行わなかった理由は何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

	回答数(n)	割合(%)
1 お墓等を引き継ぐ人が見つかったので、必要なくなった	5	4.8
2 費用が高額だった	14	13.5
3 手続きがわからなかった	18	17.3
4 親族等の同意を得られなかった	8	7.7
5 改葬先のお墓や納骨堂が見つからなかった	6	5.8
6 気持ちの整理がつかなかった	9	8.7
7 いつかやるつもりだが、まだ早いと思った	59	56.7
8 特に理由はない	15	14.4
9 その他	3	2.9
全体	104	100.0

令和5年度インターネットアンケート調査結果
調査テーマ【葬送について】

友引とは…

六曜（「大安」や「仏滅」等）のうちの一つ。葬儀や火葬を避ける傾向がありますが、政令市のうち半数以上は友引にも開場し火葬しています。現在、札幌市にある2つの火葬場はどちらも年間60日程度ある「友引の日」を全て休場し火葬炉のメンテナンスを行う日としていますが、今後の火葬件数の増加に対応するため、その一部を開場するなど火葬場の休場日のあり方について検討しています。「友引の日」に火葬を行うことについてお聞きします。

Q22. あなたは「友引の日」の火葬について、どのようにお感じになりますか。

	回答数(n)	割合(%)
1 抵抗がある	42	8.8
2 やや抵抗がある	99	20.6
3 あまり抵抗がない	139	29.0
4 全く抵抗がない	126	26.3
5 わからない	74	15.4
全体	480	100.0

Q23. あなたご自身が喪主・施主として葬儀に関わる場合、「友引の日」に火葬を行っても良いと思いますか。

	回答数(n)	割合(%)
1 そう思う	188	39.2
2 そうは思わない	119	24.8
3 わからない	173	36.0
全体	480	100.0

Q24. Q23で「そう思う」と答えた方にお聞きします。「そうは思わない」、「わからない」を選んだ方はQ25へお進みください。

あなたは親族の中で「友引の日」以外の火葬の要望があった場合でも「友引の日」に火葬を行いますか。

	回答数(n)	割合(%)
1 行う	63	34.2
2 行わない	42	22.8
3 わからない	79	42.9
全体	184	100.0

Q25. あなたは今後の札幌市の火葬場の休場日についてどのようにお考えですか。あなたの考えにもっとも近いものをひとつだけお選びください。

	回答数(n)	割合(%)
1 これまでどおりが良い（友引は全て休場）	74	15.4
2 「友引の日」の一部を開場するのが良い	71	14.8
3 「友引の日」の休場を止め、毎週決められた曜日に休場とするのが良い	17	3.5
4 「友引の日」も、2つの火葬場のどちらかは必ず開場していると良い	101	21.0
5 どのような形でも構わない	146	30.4
6 わからない	71	14.8
全体	480	100.0

Q26. あなたの性別を教えてください。

	回答数(n)	割合(%)
1 男性	240	50.0
2 女性	240	50.0
全体	480	100.0

令和5年度インターネットアンケート調査結果
調査テーマ【葬送について】

Q27. あなたの年代を教えてください。

	回答数(n)	割合(%)
1 30歳代以下	120	25.0
2 40歳代	120	25.0
3 50歳代	120	25.0
4 60歳代	68	14.2
5 70歳以上	52	10.8
全体	480	100.0

Q28. あなたと同居中の家族構成を教えてください。あてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)

	回答数(n)	割合(%)
1 配偶者	291	60.6
2 自分の親	93	19.4
3 配偶者の親	6	1.3
4 子ども	177	36.9
5 同居人はいない(一人暮らし)	91	19.0
6 その他	19	4.0
全体	480	100.0